

病防第44号  
平成29年8月9日

各関係機関の長 様  
(農政担当)

岐阜県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報について(送付)

このことについて、下記のとおり発表したので、指導上の参考にしてください。

記

平成29年度病虫害発生予察注意報第3号  
(果樹カメムシ類)

-----  
平成29年度病虫害発生予察注意報第3号

平成29年8月9日  
岐 阜 県

作物名 果樹(ナシ、カキ、モモ、リンゴ、ミカン等)

病虫害名 果樹カメムシ類(主にクサギカメムシ)

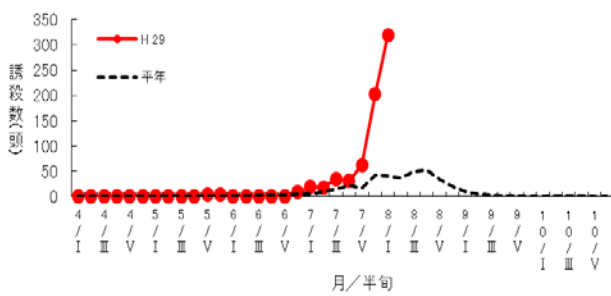
- 1 発生地域 県下全域
- 2 発生時期 8月上旬以降
- 3 発生程度 多い
- 4 予報の根拠
  - (1) 予察灯におけるクサギカメムシの累積誘殺数は、各地域で多く認められ、平年の1.4~3.1倍となっている(表)。
  - (2) 本虫の予察灯への誘殺数は、7月下旬から急増している(図)。
  - (3) 飛騨地域の果樹園では、すでに吸汁被害が確認されている。
  - (4) 名古屋地方気象台の1か月予報(8月3日発表)では、気温は平年より高いと予想されており、本虫の活動に好適な条件となる。
- 5 防除上の注意事項
  - (1) 被害の発生には地域差や園地差があるので、園内へ飛来を確認したら防除を実施する。なお、薬剤散布は夕方か早朝に行うと効果的である。
  - (2) 果樹カメムシ類の飛来は夜温及び湿度が高く、風の弱い日に多くなるので注意する。
  - (3) 農薬の使用にあたっては、最新の登録情報を参照し、適正に使用する。  
([http://www.acis.famic.go.jp/index\\_kensaku.htm](http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm) 農林水産消費安全技術センター)  
また、防除に当たっては、周辺環境、気象条件等に注意し、薬剤の飛散防止に努める。

— 参考資料 —

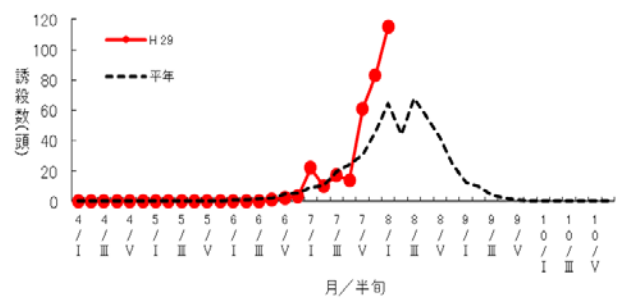
表 予察灯のクサギカメムシ累積誘殺数

予察灯設置場所	H29	平年
岐阜市則松	383	124.3
美濃加茂市山之上	213	154.3
中津川市駒場	629	278.6
高山市国府町	360	115.5

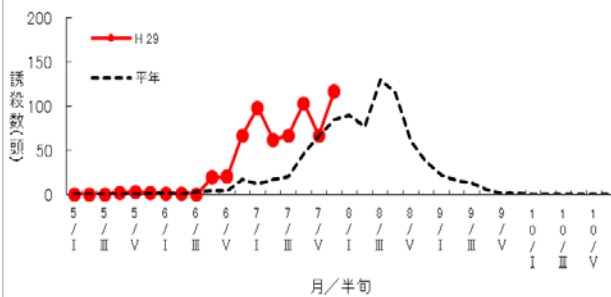
1) データは5月第1半旬～7月第6半旬の累積誘殺数を示す  
 2) 中津川市駒場の平年値は同市千旦林の平年値を参考データとして掲載した



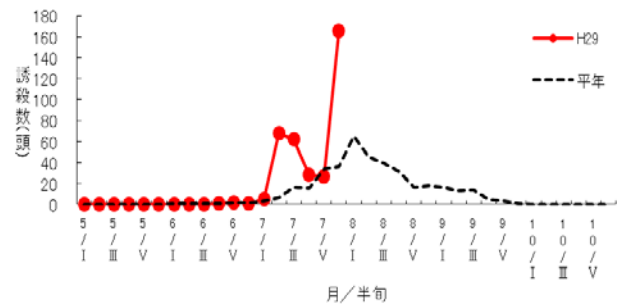
予察灯によるクサギカメムシ誘殺数の推移(岐阜市則松)



予察灯によるクサギカメムシ誘殺数の推移(美濃加茂市山之上町)



予察灯によるクサギカメムシ誘殺数の推移(中津川市駒場)  
 ※平年値は同市千旦林のデータを参考として掲載した



予察灯によるクサギカメムシ誘殺数の推移(高山市国府町)

図 予察灯への誘殺数の推移 (クサギカメムシ)